

原智恵子とピアノ購入歴  
～経理課の「備品台帳」の調査から～

津 上 智 実

## Summary

### Hara Chieko and the History of Piano Purchases: Based on the Equipment Records in the Accounting Division of Kobe College

TSUGAMI Motomi

The School of Music, Kobe College, is celebrating its centenary this year, 2006. The present essay aims to investigate its development by an examination of the Equipment Records kept in the Accounting Division of the College.

In a concert critique in the April 1958 issue of the music journal *Ongaku-no-Tomo*, we find a remark saying that most pianos have been replaced at Kobe College after Hara Chieko (1914–2001) accepted the professorship of Piano at the College (April 1957). Is this true? If we can trace the purchase history of musical instruments, it will contribute to a better understanding of the development of music education at the College. That was how this research started.

By examining the second volume of the Equipment Records, the following facts have been brought to light: 1) there were seven grand pianos and eighteen uprights in 1939, 2) ten uprights were donated by the Japan Mission in 1949, 3) fourteen pianos were replaced in five years from 1954 to 1958, 4) very exceptionally, six new grands and six new uprights were purchased while eight old uprights were sold all at once in April 1959, 5) a cycle of piano replacement seems to have been fixed after 1962.

In the great replacement in 1959, all the existing old pianos, bought in 1924, 1926, 1934, 1937 and 1949, were got rid of. At the same time the proportion of grands to uprights increased sharply. This can be interpreted as related to the basic change in the view of music education at the College: from music as a way to sophistication and grace toward music as a professional activity.

Hara was teaching at Kobe College from April 1957 until her departure for Italy in December 1958. It is unknown where the three new pianos acquired in October 1957 were placed, but they were undoubtedly among the ones referred to in the critique mentioned above. With the approval by the Board of Trustees in January 1959, twelve new pianos were purchased in the following April. Although Hara had already left Japan at that time, these pianos were left behind as her mementos to the School of Music.

## 1) 本論の目的と研究の経緯

この小論は、本学音楽学部の教育の歴史の一コマを、楽器購入歴を手がかりとして具体的に描き出すことを目的とする。

神戸女学院大学音楽学部は2006年の今年、創設100周年を迎えた。1906(明治39)年4月、教育課程を改正して音楽科が新設されてから今日までの一世紀間、どのような教育の歩みがあったのか、その間の教育の実態を示す史料は残っていないだろうかというのがこの研究の出発点である。

本学の史料の現状として、まず学院史料室はミッショナリー文書の保管と解読を第一義とし、音楽学部関連の史料は特に収集していない。次に音楽学部事務室は、例規集の規定に従つて、定められた期間を過ぎた文書については破棄している。これは大切なものだから捨てられないと担当者が判断してくれた若干のものが残っているが、いずれも断片的で、音楽学部の教育の歴史を通時的に描き出すに足る史料とはなりえない。

八方塞がりで行き詰まっていた時、ヒントを与えてくれたのが次の古い雑誌記事である。これは1958(昭和33)年4月号の音楽雑誌『音楽の友』に掲載された「関西だより」というコラムの一節である。

1月30日、神戸新聞会館で原智恵子門下の新進ピアニスト3人による協奏曲の夕が開かれた。[中略] しかしこの三人ともに神戸女学院音楽部の卒業生で、立派な施設と恵まれた環境をもちながら、とかく楽壇といままで遊離した場所で、お上品に、悪くいえば温室的ふんい気になれつこになつてゐるこの学校の卒業生が、活発な動きをみせてきたこの方をより注目すべきであろう。原智恵子が教授になつてから、この学校のピアノをほとんど買いかえたそ�だが、人一倍個性の強い原が、いい刺激を与えて、従来のお嬢さん芸からの脱皮を促進しつつあるのは、興味深い<sup>1</sup>。[下線は筆者]

ところが、当時の本学ピアノ講師のお一人で原智恵子(1914~2001)の愛弟子でもあり、またこのコンサートに出演したソリストの一人でもある秋山保子氏<sup>2</sup>にこの件を伺ったところ、ピアノの入れ替えには気がつかなかったとのお答えであった。そこで、実際にピアノの大幅な買い換えが行われたのかどうかを確認するためには、経理課に購入歴が残っていないかどうかを調べる他ないと考えた。と同時に、楽器の購入歴を洗い出すことができれば、楽器充実という一つの側面から本学音楽学部の教育の充実を史料に基づいて描き出すことが可能になるかも知れないとの期待を持った。以上がこの調査を開始した経緯である。

## 2) 調査の対象と方法

経理課の帳簿の調査は、2005年1月19日に開始し、それから1年余り断続的に行ってきました。これまでに「備品台帳(1)」、「備品台帳(2)」、「備品リスト(番号順)」、「備品購入簿日記」、「用品購入簿日記」、「古い帳簿(学校会計基準制定以前)より抜粋、昭和60年11月1日調査」、さらにタイトルのつけられていない古い革表丁の帳簿類を20冊あまり調査してきた<sup>3</sup>。この調査は現在も継続中である。

調査の方法は、帳簿類の記載事項の中から、楽器およびその付属品に関連するものを書き抜くという作業の繰り返しで、きわめて地味なものである<sup>4</sup>。

本論では、その中から「備品台帳」についての調査結果を明らかにすることによって、原智恵子の本学教授就任(1957年4月～1961年3月?<sup>5</sup>)とピアノの大幅買い替えとの問題に光を当てることする。

なお、「備品リスト(番号順)」には1963年9月21日のコントラバス購入から2002年3月26日のアップライト・ピアノ購入までの記載340点、「備品購入簿日記」には1972年5月19日の打楽器購入から1982年3月4日のハープ購入までの記載590点、「用品購入簿日記」には1975年6月9日のピッコロ購入から1980年8月6日のグランド・ピアノ購入までの記載31点があり、いずれも20世紀後半の比較的新しい時代の記録である。一方、「古い帳簿(学校会計基準制定以前)より抜粋、昭和60年11月1日調査」には1903年購入の「琴、ピアノ・ペダル、メトロノーム」についての記載(ただし1933年以降に書き抜かれたもの)から1972年3月27日の音楽館用邦文タイプライター購入までの記載125点があるが、「備品台帳」と比較すると記載が網羅的でなく、史料としての価値は低いと判断した<sup>6</sup>。

## 3) 「備品台帳」にみる楽器購入歴

経理課保管の「備品台帳」は2冊ある。

まず「備品台帳(1)」<sup>7</sup>は什器・器械器具を建物別・部署別に記載したもので、記載期間は1933年10月16日から1971年8月31日までである。音楽館については机や椅子、本棚などの記載があるが、楽器についての記入はない。

一方、「備品台帳(2)」<sup>8</sup>はそれに続くもので、器械器具の記載が総務館、文学館、理学館、図書館と続き、一旦、黄土色の厚紙で仕切った後、音楽館についての記載が始まる。この記載は次の3部分から成る。

音楽館：

器械器具：12枚／23頁

標本模型図譜<sup>9</sup>：1枚／1頁

雑備品<sup>10</sup>：7枚／14頁

この内、最初の「音楽館、器械器具」(全23ページ)に最も充実した楽器購入歴の手がかりを見出すことができた。ここには1903年購入の「琴、ピアノ・ペダル、メトロノーム」についての記載(ただし1939年に書き抜かれたもの)から1972年の音楽館用の和文タイプライター購入までの記載360点がある<sup>11</sup>。その第1頁の写真を掲げる(次頁を参照)。

この写真を見ると分かるように、青いペン字の手書きで、筆跡が読みづらい箇所が多い。特に右側の備考欄については、まず鉛筆での書き込みがあり、その上に赤字のペン字での書き込みが重なっている部分があって、さらに読みづらいものとなっている。しかし人間の学習能力というのはおもしろいもので、このような史料でもじっくり眺めている内に段々と慣れてきて、次第に読めるようになっていく。

解説の結果をまとめて一覧表としたものが「表1：備品台帳(2)に見る楽器購入歴」である(116~124頁を参照)。なお、この表1の左側の二つの欄「通し番号」と「ページ数」は、整理の都合上、筆者が追加したもので、元の台帳にはない項目である。

この表中、赤字で書かれたものはオリジナルの表記に従ったもので、「除去(寄贈等を含む)、売却」の意味で使われている。なお、「除去、売却」された楽器について、そもそもその楽器がいつ購入されたのかを角カッコの中に補って記入した。これは各楽器の保有期間および買い替えのサイクルを考えるためである。

#### 4) 楽器購入歴から読み取れるもの

##### 4-1) 1939年の状況

まず、表1において、通し番号No.1~38は1939年10月29日に記録された部分で、音楽館の第2室から第51室にいたる各部屋への楽器配置が整然と列挙されている。これを見ると、1939年の時点ではグランド・ピアノが設置されていたのは第2、3、24、33、34、35、36室の7室で、そこには次のような楽器が置かれていた。

##### 1939年のグランド・ピアノの配置

第2室：1934年購入のヤマハのグランド・ピアノ(買入価格1000円)

1909年購入のメーソンのオルガン

第3室：1919年購入のカラード・アンド・カラードのグランド・ピアノ(買入価格700円)

第24室：1937年購入の三木のグランド・ピアノ(買入価格800円)

第33室：1923年購入のスタンウェイのグランド・ピアノ(買入価格650円)

第34室：1925年購入のスタンウェイのグランド・ピアノ(買入価格2000円)

1934年購入のアウグスト・フルスターのアップライト・ピアノ(買入価格400円)

1925年購入のメトロノーム(買入価格10円)

第35室：1925年購入のスタンウェイのグランド・ピアノ(買入価格3500円)

1934年購入の三木のアップライト・ピアノ(買入価格450円)

第36室：1928年購入のスタンウェイのグランド・ピアノ(買入価格2500円)

備品台帳		備品名	規格	原価	積合	販売額	貯蔵庫
1943	1	Yamaha grand Piano	120kg	X 1,000	-	-	
1947	1	Yamaha Organ	120kg	X 100	-	-	
1955	1	Collard & Collard Grand Piano	120kg	X 700	-	-	
1961	12	Tape Recorder		X 20	-	-	
1963	1	Piano Pedal		X 10	-	-	
1965	1	Play Board		X 100	-	-	
1966	1	Keyboard	120kg	X 700	-	39.10.27 85.72	6
1968	1	Variable Pitch grand	120kg	X 150	-	-	
1970	1	Keyboard	120kg	X 300	-	39.10.27 85.72	12
1971	1	Keyboard	120kg	X 30	-	-	
1971	1	Keyboard	120kg	X 100	-	39.10.27 85.72	16
1971	1	Keyboard upright Piano	120kg	X 600	-	39.10.27 85.72	25
1971	1	Harvest Organ	120kg	X 150	-	39.10.27 85.72	3
1972	1	Keyboard	120kg	X 15	-	-	
1972	1	Keyboard	120kg	X 10	-	-	
1973	1	Starward Baby grand Piano	120kg	X 650	-	-	
1975	1	Starward grand Piano	120kg	X 1,000	-	-	
1979	1	August Fritzer Piano	120kg	X 1,000	-	-	
1980	1	August Fritzer Piano	120kg	X 1,000	-	-	
1981	1	Upright grand Piano	120kg	X 1,000	-	-	
1982	1	Grand Action	120kg	X 900	-	39.10.27 85.72	300
1982	1	Grand Piano	120kg	X 2,000	-	39.10.27 85.72	100
1982	1	Upright Piano (Stuck)	120kg	X 1,000	-	39.10.27 85.72	50
1983	1	Upright Piano	120kg	X 1,000	-	39.10.27 85.72	50
1983	1	Upright Piano	120kg	X 1,000	-	39.10.27 85.72	50
1984	1	Upright Piano	120kg	X 1,000	-	39.10.27 85.72	50
1985	1	Upright Piano	120kg	X 1,000	-	39.10.27 85.72	50
1986	1	Upright Piano	120kg	X 1,000	-	39.10.27 85.72	50
1987	1	Upright Piano	120kg	X 1,000	-	39.10.27 85.72	50
1988	1	Upright Piano	120kg	X 1,000	-	39.10.27 85.72	50

写真)「備品台帳(2) : 器械器具、音楽館」の冒頭頁

#### 1937年購入の三木（Steck）のアップライト・ピアノ（買入価格500円）

これを見ると分かるように、第34、35、36室にはグランド・ピアノに加えてアップライト・ピアノも置かれており、主としてピアノのレッスンに使われたものと想像される。この他、15の部屋（第6, 7, 25, 37, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51室）にアップライト・ピアノが置かれ、さらに第39室に1909年購入のメーソンのオルガン（買入価格100円）が備えられていた。

以上から、1939年当時、音楽館にはグランド・ピアノ7台、アップライト・ピアノ18台があったことが明らかとなった。

#### 4-2) 1949年の寄贈

1949年には日本伝道会（Japan Mission）からアップライト・ピアノ10台がまとめて寄贈されて（合計金額1,000,000円）、音楽館の第2, 6, 24, 25, 34, 35, 36, 37, 40（Library）室と、エッジウッド館のランバー氏の部屋に設置された（表1の通し番号No. 40～49）。これら10台のアップライト・ピアノはメーカー名を見ると「Cabinet Grand, Stodart, Jewett, Shoninger, Wood, Kingston, Wurlizer, Studio（Auto Piano co.）, Wose & sons, Storey & Clark」と文字通り十人（台？）十色で、おそらくは有志の方々からの寄贈によって、本学の戦後の困難な時期に援助の手が差し伸べられたものと思われる。

#### 4-3) 1954年から1958年まで

次のピアノの購入は1954年6月3日、ヤマハのグランド・ピアノ平型25型で<sup>12</sup>、この時には三木のグランド・ピアノ（1937年購入分）が下取りに出されている。新しいピアノは第35室に置かれ、この部屋には翌春、レコード・プレーヤー（Calyphone Record Player）も納められているので、音楽史などの授業にも使われたと思われる。

1955年には古いアップライト4台（1909, 1934, 1936, 1949年購入分）が売却されて、新たに同3台を購入、1956年には古いアップライト2台（1937年購入分）を売却し、グランド1台とアップライト3台を購入、1957年にはグランド1台（1919年購入分、ほぼ40年前の楽器）とアップライト4台（1924, 1949年購入分）を売却し、グランド2台とアップライト1台を購入、1958年にはアップライト2台（1949年購入分）を売却し、グランド1台とアップライト1台を購入している。これを表にまとめたのが、「表2：ピアノの購入・売却および保有台数（1948～1971年）」である。

この間、じりじりとグランド・ピアノの数が1台、また1台と増えていき、逆にアップライト・ピアノの数が少しづつ減る傾向にある。

#### 4-4) 1959年の大幅買い替え

1959年4月20日、新年度になるのを待っていたかのように、ピアノが一気に買い替えられる。

古いアップライト8台（1924, 1926, 1934, 1937, 1949年購入分）を売却し、グランド6台、アップライト6台の合計12台が購入された。その結果、グランド・ピアノの数が10台から一挙に16台へと増加しているが、これほど急にグランド・ピアノの数が増えたことは後にも先にもない（表2「ピアノの購入・売却および保有台数（1948～1971年）」の「C. ピアノ保有台数」の「グランド」の欄を参照）。この年、一体何があったのだろうか？この問題については後に再度検討したい。

#### 4-5) その後の傾向

1959年の大量買い替え後、続く2年間はまったくピアノが売買されていない。その後、1962, 1964, 1966, 1968, 1970年と2年置きにアップライト・ピアノが買い換えられ、1971年にはグランド・ピアノが集中的に買い換えられている。消耗品としての側面を持つピアノという楽器について、定期的に買い換えていくことで、教育のレヴェルを保つという習慣がここで確立されたと見ることができる。

### 5) 音楽館49～51室の謎

ところで、今の音楽館を知る者にとって、表1で「音楽館の第2室から第51室にいたる各部屋への楽器配置が整然と列挙されている」のを見ると、大きな疑問に捕らわれる。というのも、現在の音楽館には第48室までしかないからである。「音楽館49～51室」とは一体どこだったのだろうか？

これについては、1931年4月22日作成のヴォーリズ博士の音楽館設計図が見事に答えてくれる（図1：ヴォーリズ博士の音楽館設計図を参照）<sup>13</sup>。青焼きの図面を見ると、音楽館の4階部分には練習室に当たる小さな部屋が○1から○11番まであったことが分かる。すなわち表1に見る音楽館の41室から51室である。

その上に赤鉛筆で書き込まれているのが、その後行われた改築のプランで、これが現在私たちが知っている音楽館4階の部屋割りである。さらに青鉛筆で新しい部屋番号が41, 42（なぜか43がない）、44, 45, 46, 47, 48と打たれている。

なお、今の第48室は以前はエレベーターであったことが分かる。これは1951年度の「大学音楽学部申請書」では「ピアノ昇降用」と記されている<sup>14</sup>。これが残っていれば、ピアノはもちろん、ハープなどの大型楽器の昇降でどれほど役に立ったことかと残念に思われる。

### 6) 関連史料からの傍証

さて、一つの史料のみに基づいて推論することには不安がつきまとう。当該史料の信頼性を計るためにも、関連する他の史料との照合を行い、傍証を得たいものである。学内の古い史料についての調査はまだ部分的なものであるが、今回、いくつかの傍証を得たので、次にそれについて報告したい。

## 5-1) 1939年、1949年および1951年の状況

上記、4-1) の1939年の状況については、以下の二つの史料が傍証となってくれる。

- (a) 大学音楽部申請書 昭和24年度
- (b) 大学音楽学部申請書 昭和26年度

(a) は1948（昭和23）年7月1日に当時の文部省に申請が行われ、1949（昭和24）年2月21日に設置認可された時の、(b) は1951（昭和26）年10月10日に申請し、1952（昭和27）年2月20日に設置認可された時の、いずれも申請書類の控えである。

まず (b) の「大学音楽学部申請書」（1951年度）の「第五、図書標本機械器具等施設」の「三、機械器具」に、グランド・ピアノおよび「豎型ピアノ」について次のような記述がある。

種別：グランド・ピアノ

専用：7点

共用：3点

点数：10点

備考：共用は講堂及び中高部音楽室に備えたものを指す

種別：豎型ピアノ

専用：25点

共用：1点

点数：26点

備考：共用は体育館に備付のものを指す

すなわち全10台のグランド・ピアノの内、3台は講堂および中高部音楽室に備えられ、音楽館内に設置されているのは専用の7台ということになる。これは上記4-1)で述べた表1の1939年の台数とまったく同数である。

また「豎型ピアノ」の保有台数についても、音楽館専用の25点は、表2「ピアノの購入・売却および保有台数（1948～1971）」（表1の記載を年別に整理したもの）の1950～1951年の台数ときれいに一致している。

次に、(a)「大学音楽部申請書」（1949年度）の添附書類「四、音楽部図書、標本、機械、器具等施設」の「二、標本機械器具」に、所有する楽器についてメーカー名を含む表が掲げられている（「表3：1948年当時の保有楽器」を参照）。ここに掲げられた楽器と、表1に記載された楽器との照応関係を調べてみると、いくつか不明なものが残るもの（表3「1948年の保有楽器一覧（大学音楽部設置申請書による）」の「不明な台数」の欄を参照）、ほとんどの楽器が照応しており、個々に特定することができる。すなわち1948年当時、1909年購入分を含む古い

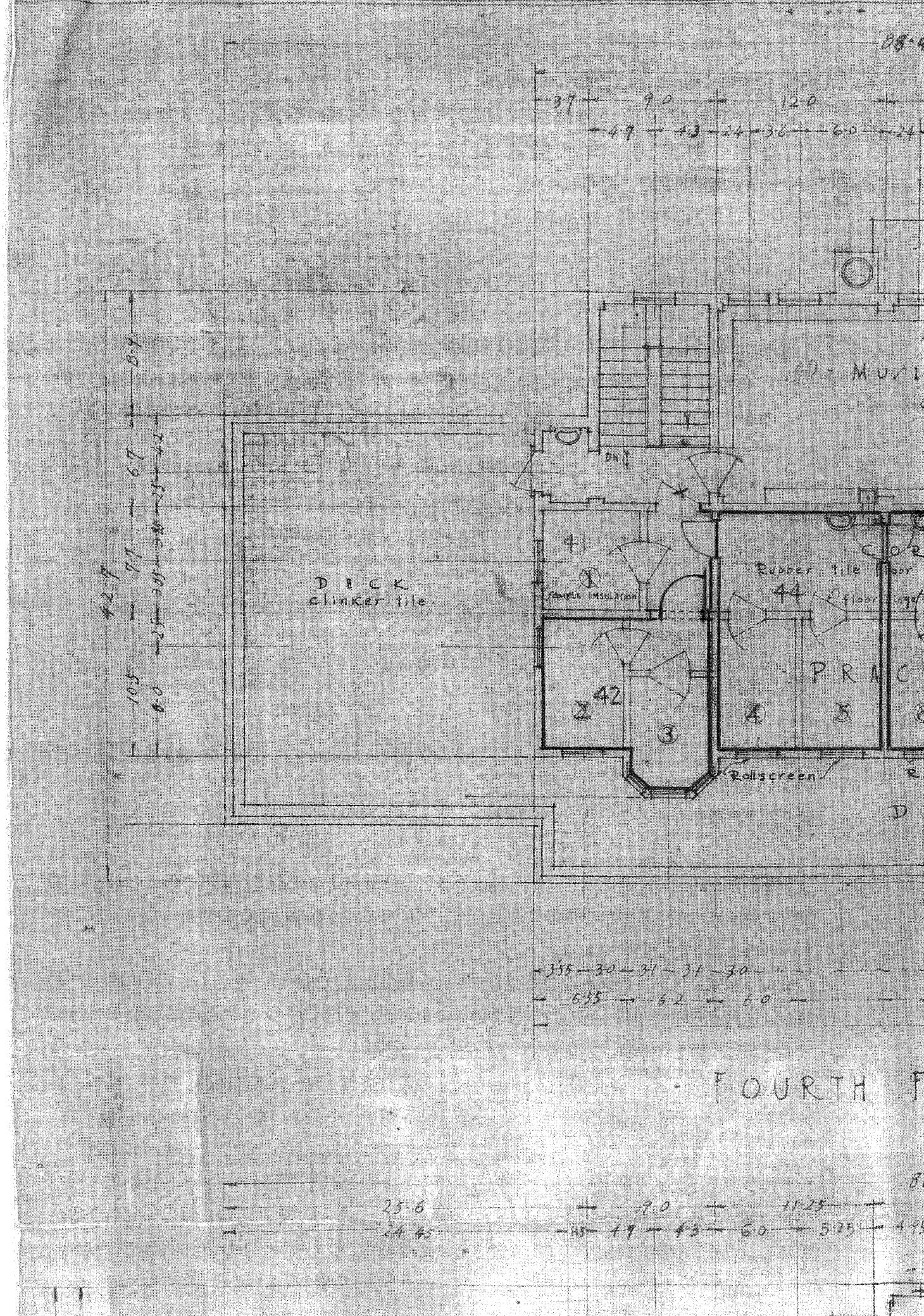


図1) ヴォーリズ博士の音楽館設計図

67.0

12.0 + 12.0 + 7.0 + 9.3  
+ 6.2 + 3.6 + 2.2 + 4.3 + 6.9 =

00F

LIBRARY

floor

1DOR

Hessian cloth partitions

4.5

C.E.

floor

4.5  
4.5  
4.5

ROOM 1  
① ② ③ ④

2.5 2.5 2.5

C.K.

3.0 + 3.1 + 3.1 + 3.0 + 3.5

6.0 + 6.2 + 6.5 + 5.5

67.0

3.0

3.0

00R PLAN

13.5 + 11.25 + 9.0 + 9.3

+ 3.5 + 4.95 + 3.65 + 3.5 + 4.0 + 4.3 + 4.9 =

ピアノ（1909年4台、1915年1台、1919年1台、1920年代7台、1930年代10台、逆に1940年代の楽器はない）がそのまま使われていたことが分かる。

以上のように、上記(a), (b)の二つの公的書類との照合によって、「備品台帳(2)」記載内容が信頼に足るものであるということが明らかになった。

なお、(a)「大学音楽部申請書」(1949年度)設置条件の(二)に「学年進行に伴い教室及び楽器の数を増加すること。又ピアノ、オルガン以外の楽器をも備えること」<sup>15</sup>とあり、先に述べた4-2)日本伝道会からのアップライト・ピアノ10台の寄贈は、この設置条件の要求を満たすためであったとも考えられる。

## 7) 楽器充実の歩み：ピアノの場合

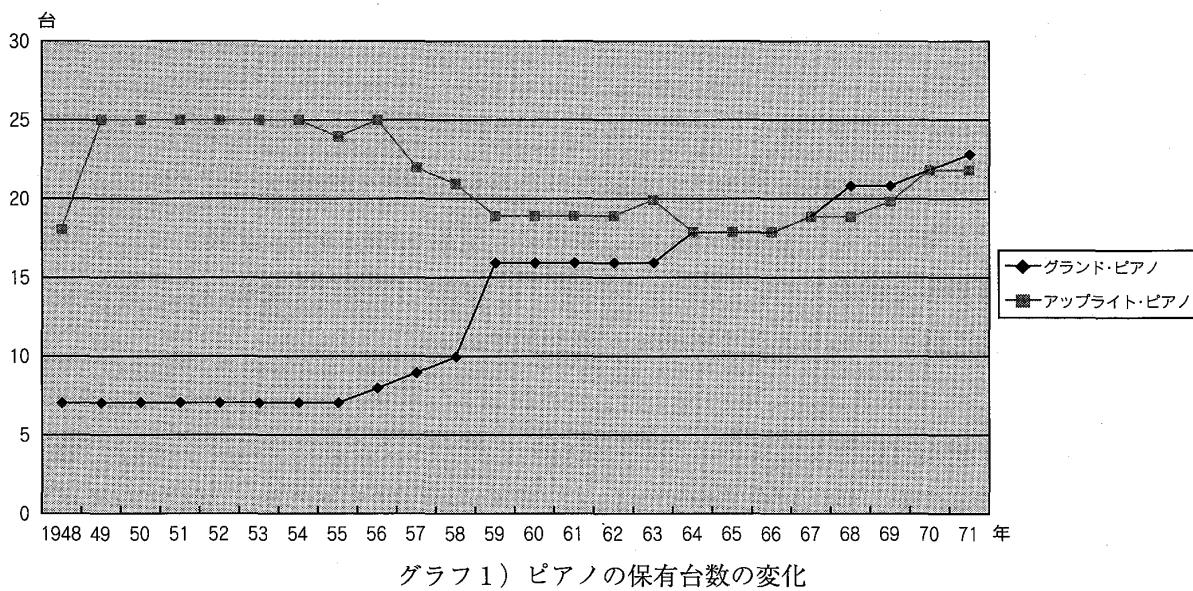
では、再び「備品台帳(2)」およびこれに基づく表1と表2に立ち返って、本学の楽器充実の歩みをピアノに関して概観してみることにしよう。

そもそも本学では開学当時から英語と歌の教育が重視されたが、それは神を讃える歌すなわち讃美歌を歌えるようにするためにあった。1894(明治27)年という非常に早い段階で独立した音楽館が建てられたことからも、その力の入れようが窺えるが<sup>16</sup>、その建物の内部にどのような楽器が備えられていたのかといった点については、まだ解明されていないのが現状である。

その後、1933(昭和8)年の岡田山へのキャンパス移転を経て、1948年に至ってもなお、旧キャンパス時代からのピアノ(1909年4台、1915年1台、1919年1台、1920年代7台)が大切に使われ続けていたことは、上述の通りである(1930年代購入のピアノはいずれも新キャンパス移転後に購入されたものと考えられる)。

これらの古いピアノが1950年代の後半に次々と買い替えられていった様子は、表2の「B. ピアノ売却」の欄を見るとよく分かる。1954年のグランド1台(1937年購入分)を皮切りに、1955年のアップライト4台(1909, 1934, 1936, 1949年購入分)、1956年のアップライト2台(1937年購入分)、1957年のグランド1台(1919年購入分)とアップライト4台(1924, 1949年購入分)、1958年のアップライト2台(1949年購入分)、1959年のアップライト8台(1924, 1926, 1934, 1937, 1949年購入分)が売却されて、これで1940年代までの古い楽器は一掃された。唯一の例外は1909年購入分の山葉のアップライト・ピアノ(備品番号No.30015、表1の通し番号No.27およびNo.172)で、音楽館41室で1964年まで使われて、この年、個人に引き取られている。それ以外はすべて1954年以降の新しいピアノに入れ替えられており、この一連の買い替えが一気に完了したのが1959年のことである。

また、この新旧ピアノの買い替えは、先にも触れたように、アップライト・ピアノからグランド・ピアノへの移行を伴うものであった。グラフ1「ピアノの保有台数の変化」(113頁参照)は、表2の「C. ピアノ保有台数」欄をグラフ化したものであり、これを見ると1959年を境として大きく様変わりし、本学のピアノ教育がグランド・ピアノを主体とする本格的なものとなつたことが見て取れる。本学の音楽教育は、この100年の間に教養あるいは嗜みとしての音



グラフ1) ピアノの保有台数の変化

楽から、コンセルヴァトワール型のより専門的で高度な音楽を目指すものへと変化してきたのであるが、まさにその大きな転換点がここに炙り出されていると見なすことができる。

## 8) 原智恵子とピアノの買い替え

さて、本論の出発点となった雑誌記事が掲載されたのが1958年4月のこと、原智恵子の本学音楽学部教授就任は1957年4月<sup>17</sup>、ピアノの大量買い替えは1959年4月である。この前後のトピックを時間軸に沿って整理してみよう。

1957年4月：原智恵子が本学音楽学部教授に就任

1957年10月18日：ヤマハのグランド2台とアップライト1台を購入

(グランド1台とアップライト4台を売却) (表1のNo. 76~83)

1958年1月30日：原智恵子門下生3人が協奏曲のタペに出演

(原智恵子が本学のピアノ買い替えについて発言)

1958年4月：上記1月30日の演奏会に関する記事掲載

1958年12月：原智恵子が離日

1959年1月：理事会でピアノ買い替え決定(後述)

1959年4月20日：ヤマハのグランド6台とアップライト6台の計12台を購入

(アップライト8台売却) (表1のNo. 100~119)

1961年3月：原智恵子退職？

上記の1957年10月18日購入のグランド・ピアノ2台とアップライト・ピアノ1台がどこに置かれたのか、残念ながら記録が残されていないが、翌年1月に原智恵子が「学校のピアノをほとんど買いかえた」と発言していることを考え合わせると、原智恵子がレッスンに使っていた

第34室と、オーディションに使われた第35室のピアノがまずは買い替えの対象となったのではないかと推測される。

しかし、この3台だけでは「ほとんど買いかえた」という表現には当たらない。この表現にふさわしいのは、むしろ1959年4月20日に実施された8台売却と12台購入の方であろう。これだけまとまって大きな買い物をするからには、理事会で議論されたはずである。そこで1958～1959年の理事会議事録を閲覧したところ<sup>18</sup>、1959年1月10日の理事会で議事（3）として「音楽学部ピアノ買替の件」が次のように審議・可決されている。

音楽館及び保光館にある古ピアノ9台を売却し、新しくグランド・ピアノ6台、豎型ピアノ6台を購入する。但し記念品的グランド・ピアノは保存すること。同時に中古ピアノで使用に耐えるグランド型・豎型各1台を中高部用に、豎型1台を院長公舎備品に廻付すること。

右、買替のため差引約291万円（売却予価45万、購入代336万円）を要するが、それは経常費中から三年間に支払うこと。

ここから、これに続く1960年と1961年の2年間ピアノがまったく売買されなかつたのは、この理事会決定に基づくものであったこと、表1のNo.56「大原満永記念」の寄贈ピアノはこのような配慮で院長公舎に移されたことが分かる。

今回、探しても見つけ出すことができなかつたものが一つある。この理事会決定に先立つ教授会の議事録である。JD館地下倉庫に整理・保管されている一連の会議記録<sup>19</sup>を片っ端から探したが、1958年当時の教授会議事録は見出すことができなかつた。当時はまだ科別教授会というものは存在せず、全学の教授会が年に3回程度行われていたようで、前後の年の議事録は残っているのに、なぜか1958年の教授会議事録は欠落している。私が期待していたのは「原教授の助言・提案により、ピアノの買替を検討」といった記録であるが、これは今回「ミッシング・リンク（失われた環）」のままに終つた。あるいは当時の難波紋吉院長は、大学学長に加えて音楽学部長をも兼任していたので、音楽学部の意向が直接、理事会に上げられたという可能性も否定できない。

しかしいずれにせよ、この大きな変化のうねりは、原智恵子の本学在職時代に生じたものであり、そこに自分の意志や意見が関わっているという自負を原自身が持っていたことは事実である。1958年1月30日の「協奏曲の夕」のプログラムには原智恵子の長文の挨拶文が掲載されており、この演奏会の性格からして原智恵子が会場に居合わせたことは間違いない。そこで取材に応じた際の発言が、最初に引用した『音楽の友』誌の「関西だより」の記事になったと考えるのが最も自然である。

とはいひえ、1958年の雑誌記事の記載内容「原智恵子が教授になってから、この学校のピアノをほとんど買いかえたそうだ」は、この記事が書かれ、出版された時期（1958年の1～4月）にはまだごく部分的にしか実現していなかつた。しかし1958年中のどこかでしかるべき機関で

の意思決定があり、それを受けた1959年1月の理事会で上記決定がなされた。そして新年度を迎えた1959年4月20日、ピアノ8台の売却と12台の購入が一挙に行われ、これによって新旧ピアノの入れ替え、そしてアップライト・ピアノからグランド・ピアノへの転換が実現したのである。それは本学音楽学部のあり方が、コンサート・プレイヤーを目指すコンセルヴァトワール型のものへと大きく変化していったうねりを如実に描き出している。

だが、1959年のこの時、原智恵子はすでに日本にいなかった。1958年12月3日に日本を発った原智恵子は、結局イタリアに定住してしまう。1959年度と1960年度の『学修便覧』の授業担当者一覧に「原（在仏）」の記載を残したまま、消えるように去ってしまった原智恵子であるが、その足跡は本学の楽器充実の歴史の上にもはっきりと大きな一歩を刻み、本学のピアノ教育に新たな時代を画した。それは彼女の置きみやげの一つであったと言ってもいいだろう。

表1) 備品台帳(2)に見る楽器購入歴

通し番号	頁	年月日	点数	品名	買い入れ先	買入価格	部科	建物 室	備考 (黒字)	備考 (赤字での記入分)
1	1	1934	1	GP Y : No. 21308	三木	1000	音楽部	音楽館 2	1939.10.29. 記帳	
2	1909	1	Mason Organ Hamlin 三六 : No. 18452			100	音楽部	音楽館 2	昭和27.11.22. 關樂理事會に於いて譲渡決議、金額 20,000 清水和子	
3	1919	1	GP Collard & Collard : No. 162930			700	音楽部	音楽館 3	昭和22.10.18. 日本樂器製造株式會社神戸支店へ100,000円にて差引譲渡	
4	1931	1	Toy Symfony			20	音楽部	音楽館 4		
5	1903	1	琴			10	音楽部			
6	1903	1	Piano Pedal			50	音楽部			
7	1935	8	Key Board			100	音楽部			
8	1939	1	UP 三木 : No. 12061	三木樂器社	700	6			1939.10.29. 記帳	
9	1933	1	Victrola 著音機 grand型			150	音楽部			
10		1	UP Messner USA : No. 5788			300	音楽部		1939.10.29. 記帳	
11	1933	1	電気湯沸かし器	サッマヤ	30	20				
12	1937	1	GP 三木 : No. 7071	三木樂器社	800	24			昭和29.6.30. 日本樂器製造株式會社神戸支店へ150,000円にて差引譲渡	
13	1937		Kimball UP YAMAHA : No. 337519		600	25			昭和31.7.25. 日本樂器製造株式會社神戸支店へ70,000円にて差引譲渡	
14			Hougel Organ	40回卒業 渡辺久恵寄付	寄贈	278	廊下		昭和27.11.22. 關樂理事會に於いて有償30,000円にて譲渡決議、譲渡先：聖和女子学院 柳原豊彦	
15			掛け時計			15				
16	1903	2	メトロノーム			30	音楽部			
17	1923	1	GP S			650	音楽部			
18	1925	1	GP S			2000	音楽部			
19	1934	1	August Forster Piano : No. 18163			400	音楽部		昭和30.6.30. 日本樂器製造株式會社神戸支店へ65,000円にて売却	
20	1925	1	メトロノーム			10	音楽部			
21	1925	1	GP S			3500	音楽部			
22	1934	1	UP 三木 : No. 5211			450	音楽部		昭和31.1.10. 理事會決議、日本樂器製造 KKへ50,000円にて売却	
23		2	Piano Action 見本	寄贈		40				
24	1928	1	GP S : No. 254636			2500	音楽部		昭和33.6.30. 下取り売却300,000円(M-6室)	
25	1937		UP 三木(Steck) : No. 7838			500	音楽部		昭和31.7.20. 日本樂器製造株式會社神戸支店へ80,000円にて差引譲渡	
26	1909		UP 三木			200	音楽部		昭和29.10.29. 記帳	
27	1909		UP Y : No. 2, No. 30015			500	音楽部		昭和33.4.25. 河野氏～売却	
28	1915	1	UP Otto : No. 5010			255	音楽部		昭和24.12.20. 常務理事會決議に依り神戸教會へ寄附す	
29	1909	1	UP Rackis : No. 7039			300	音楽部		昭和30.6.30. 日本樂器製造 KK 神戸支社へ43,000円にて売却	
30		1	Mason Organ : 154, -7380	家庭会寄贈		100	音楽部		昭和27.4.10. 神戸エニオン教會へ寄附	
31		1	UP Zimmermann	寄贈		44			昭和34.1.10. 理事會決議、日本樂器製造 KKへ50,000円にて売却	
32	2	1932	1	UP Boening : No. 13616		400	音楽部		昭和24.10.20. 常務理事會決議に依り西宮基督教會に寄附す	
33	1936		UP Morgenstern			600	音楽部		昭和30.6.30. 日本樂器製造 KK 神戸支社へ12,000円にて売却	
34	1926	1	UP Robert Seidel : No. 20848			800	音楽部		昭和34.1.10. 理事會決議、同4.30日本樂器製造 KKへ45,000円にて売却	
35	1924	1	UP Steck			1000	音楽部		昭和34.1.10. 理事會決議、同4.30日本樂器製造 KKへ70,000円にて売却	
36	1924	1	UP Frieder Stuttgart			1000	音楽部		昭和33.10.29. 記帳	
37	1924	1	UP Wilber : No. 19071			400	音楽部		昭和32.10.18. 日本樂器製造株式會社神戸支社へ45,000円にて差引売却	
38	1936	1	UP Hirota	折鳥進		1000	音楽部		昭和33.10.29. 記帳	
39	1941	1	純逸製 メトロノーム 鏡つき			28	音楽部			
40	1949		UP Cabinet Grand, Kurzmann : No. 34683 → 24987	Japan Mission	寄贈	2			昭和33.11.1. 日本樂器製造株式會社神戸支社へ40,000円にて売却	

GP=グランド・ピアノ、UP=アップライト・ピアノ、P=ピアノ、Y=ヤマハ、S=スタンウェイ、K=カワイ

通し番号	頁	年月日	点数	品名	買い入れ先	買入価格	部科	建物・室	備考 (黒字)	備考 (赤字での記入分)
41	1949	1	1	UP Stodart : No. 10041	Japan Mission	寄贈	6		昭和34. 01. 10. 理事会決議により、同4. 30日本楽器製造 KKへ30,000円にて売却。	
42	1949	1	1	UP Jewett : No. 18382	Japan Mission		24		昭和32. 10. 18. 日本楽器製造株式会社神戸支社へ30,000円にて売却。	
43	1949			UP Shoninger : No. 37111	Japan Mission		25		昭和30. 6. 30. 日本楽器製造 KK 神戸支社へ50,000円にて売却。	
44				UP Wood : No. 78624	Japan Mission		34		昭和34. 1. 10. 理事会決議、同4. 30日本楽器製造 KKへ40,000円にて売却。	
45				UP Kingston : No. 09720	Japan Mission		35		昭和34. 4. 30. 日本楽器製造 KKへ40,000円にて売却。	
46				UP Wurlitzer : No. 66336	Japan Mission		36		昭和33. 11. 1. 日本楽器製造株式会社神戸支社へ40,000円にて売却	
47				UP Studio (Auto Piano co.) : No. 78892	Japan Mission		37		昭和32. 10. 18. 日本楽器製造株式会社神戸支社へ50,000円にて差引売却	
48				UP Wose & sons : No. 54488	Japan Mission		40 (Library)		昭和32. 10. 18. 日本楽器製造株式会社神戸支社へ50,000円にて差引売却	
49				UP Storey & Clark : No. 99578	Japan Mission	[10台合計] 1000000	EDGEWOOD Mr. Lambeth room →Kenwood			
50	1949	1	1	UP Y : No. 5010 [1915年購入分]	神戸教会	25500			昭和24. 10. 20. 常務理事会決議に依り寄附す	
51				UP Nippon gakki : No. 2308 [1932年購入分]	西宮教会	40000			同上	
52				USA Phonograph	Proklace Congregational Church	寄贈	音楽館		昭和24. 10. 20. 常務理事会決議に依り寄附す	
53	1950			A. B. C. F. M	A. B. C. F. M		音楽館		同上	
54	1951			米国製 ポーラークル蓄音機	A. B. C. F. M		音楽館			
55				LP record (9+13枚) [内18枚は曲名記入り]						
56	3	1952(10.16)	1	ピアノ	大原精 永眠記念	寄贈	院長公室1959.4.25.		54. 11. 28 (1979?) 隅去	
57	4	1952	1	Mason Organ Hamlin 三六 [1909年購入分]		10000			昭和27. 11. 22. 理事会決議、清水和子へ譲渡	
58		1952		Hougel Organ ; 広久恵寄附分 [1959年以前購入分]					昭和27. 11. 22. 理事会決議、柳原豊多へ譲渡	
59	1954 (6.03)	1	GP Y : No. 58390	平型25型		36500	35		昭和46. 4. 20. 下取り	
60	1954			GP 三木 : No. 7071 [1937年購入分]	日本楽器	150000				
61	1955 (3.31)			CalypHONE Record Player	A. B. C. F. M		35		昭和39. 4. 25. 日本楽器神戸店へ売却	
62	1955 (7.10)	1	1	UP Y U3A : No. 66371		200000			昭和39. 4. 25. 日本楽器神戸店へ売却	
63	1955			UP Y : No. 66240		200000			昭和39. 4. 25. 山本謙一へ売却	
64	1955	1	1	UP Y : No. 66235		200000			昭和39. 4. 25. 山本謙一へ売却	
65	1955			UP August Forster : No. 18163 [1934年購入分]	日本楽器	400 (65000)				
66	1955			UP Shoninger : No. 37111 [1949年購入分]	日本楽器	10000 (5000)				
67	1955			UP Racks : No. 7839 [1909年購入分]	日本楽器	300 (43000)				
68	1955			UP Morgenstern : No.- [1936年購入分]	日本楽器	600 (42000)				
69	1955 (4.06)	1	1	Y Hi-fi player		50000			昭和46. 04. 20. 下取り	
70	5	1956 (7.25)	1	GP Y G2 : No. 72688	日本楽器	290000			昭和39. 4. 25. 日本楽器神戸店へ売却	
71	1956		1	UP Y U3A : No. 73598	日本楽器	200000			昭和39. 4. 25. 日本楽器神戸店へ売却	
72		1956	1	UP Y U3A : No. 73066	日本楽器	200000			昭和39. 4. 25. 日本楽器神戸店へ売却	
73		1956	1	UP Y U3A : No. 73606	日本楽器	200000			昭和39. 4. 25. 日本楽器神戸店へ売却	
74		1956		UP Kimball YAMAHA : No. 337519 [1937年購入分]	日本楽器	600				
75		1956		UP 三木 : No. 7838 [1937年購入分]	日本楽器	500				
76	1957 (10.18)			UP Y U3A : No. 88922	日本楽器	200000			昭和39. 4. 25. 日本楽器神戸店へ売却	
77	1957 (10.18)			GP Y G3 : No. 84555	日本楽器	365000			昭和46. 04. 20. 下取り	
78	1957 (10.18)			GP Y G3 : No. 84560	日本楽器	365000			昭和46. 04. 20. 下取り	
79	1957 (10.18)			GP Collard & Collard GP : No. 18452, No. 169230 [191	日本楽器	700			日本楽器製造 KK 売却価 100,000円	
80	6	1957 (10.18)		UP Studio (Auto Piano co.) : No. 78892 [1949年購入分]	日本楽器	10000			同上 50,000円	

通し番号	頁	年月日	点数	品名	買い入れ先	買入価格	部科	建物 室	備考 (黒字での記入分)
81		1957(10.18)	1	UP Wose & sons : No. 54488 [1949年購入分]	日本楽器	10000			同上 50,000円
82		1957(10.18)	1	UP Wilbert : No. 19071 [1924年購入分]	日本楽器	400			同上 45,000円
83		1957(10.18)	1	UP Jewett : No. 18382 [1949年購入分]	日本楽器	10000			同上 30,000円
84		1958 (3.25)	1	鈴木バイオリン製造 KK 製 ヴィオオラ	折島進	9769			
85		1958 (2.21)	1 式	テープ式磁気録音機 テープレコーダー 503型	KK ソニ－商事	55200	大学音楽		
86		1958 (3.26)	1	日管製 フリュート ケース付	折島進	11200	家庭会大学部会		
87		1958 (3.26)	1	トランペット	折島進	8800	家庭会大学部会		
88		1958 (3.26)	1	トランペット ケース	折島進	960	家庭会大学部会		
89		1958 (3.26)	1	クラリネット	折島進	12800	家庭会大学部会		
90		1958 (3.26)	1	クラリネット ケース	折島進	800	家庭会大学部会		
91		1958 (3.26)	1	猫達カールヘフナー社製 チェロ	折島進	63000	家庭会大学部会		
92		1958 (3.26)	1	チエロ弓	折島進	12600	家庭会大学部会		
93		1958 (3.26)	1	チエロ袋	折島進	2500	家庭会大学部会		
94		1958 (4.14)	1	チエロ	丸一商店	50000	1957大学音楽		
95			1	チエロケースカバー		4000	1957大学音楽		
96	7	1958 (11.1)	1	UP Kurzmann : No. 34683 [1949年購入分]	日本楽器	10000			日本楽器～売却価格 40,000円
97		1958 (11.1)	1	UP Wurlitzer : No. 66336 [1949年購入分]	日本楽器	10000			日本楽器～売却価格 40,000円
98		1958 (11.1)	1	GP Y G3 : No. 97971		365000			距柄46.04.20.下取り
99		1958 (11.1)	1	UP K350型 : No. 26794	三木	185000			距柄39.4.25.日本楽器神戸店～売却
100		1959 (4.20)	1	GP Y G3 : No. 104817	日本楽器	365000			日本楽器～売却価格 300,000円
101		1959 (4.20)	1	GP Y G3 : No. 104886	日本楽器	365000			距柄37.2.15.日本楽器神戸店～売却価格 320,000円
102		1959 (4.20)	1	GP Y G3 : No. 106191	日本楽器	365000			日本楽器～売却価格 320,000円
103	8	1959 (4.20)	1	GP Y G3 : No. 106198	日本楽器	365000			距柄46.04.20.下取り
104		1959 (4.20)	1	GP Y G3 : No. 106169	日本楽器	365000			距柄46.04.20.下取り
105		1959 (4.20)	1	GP Y G3 : No. 106214	日本楽器	365000			距柄46.04.20.下取り
106		1959 (4.20)	1	UP Y USA型 : No. 106427	日本楽器	200000			日本楽器～売却 185,000円
107		1959 (4.20)	1	UP Y USA型 : No. 106801	日本楽器	200000			日本楽器～売却 185,000円
108		1959 (4.20)	1	UP Y USA型 : No. 106804	日本楽器	200000			日本楽器～売却 185,000円
109		1959 (4.20)	1	UP Y USA型 : No. 107190	日本楽器	200000			日本楽器～売却 185,000円
110	9	1959 (4.20)	1	UP Y USA型 : No. 107285	日本楽器	200000			日本楽器～売却 185,000円
111		1959 (4.20)	1	UP Y USA型 : No. 107286	日本楽器	200000			日本楽器～売却 185,000円
112		1959 (4.20)	1	UP Kingston : No. 69720 [1949年購入分]	日本楽器	10000			売却値 40,000円
113		1959 (4.20)	1	UP Zimmermann : No. 11330S [1939年以前購入分]	日本楽器		家庭会寄贈分		売却値 50,000円
114		1959 (4.20)	1	UP Stodart : No. 100417, No. 24887 [1949年購入分]	日本楽器	10000			売却値 30,000円
115		1959 (4.20)	1	UP Wood : No. 78624 [1949年購入分]	日本楽器	10000			売却値 30,000円
116		1959 (4.20)	1	UP Steck : No. ナシ [1924年購入分]	日本楽器		なし		売却値 45,000円
117		1959 (4.20)	1	UP Steck : No. [1933年購入分]	日本楽器	1000			売却値 70,000円
118		1959 (4.20)	1	UP 三木 : No. 5211 [1924年購入分]	日本楽器	450			売却値 50,000円
119		1959 (4.20)	1	UP Robert Seidel : No. 20848 [1926年購入分]	日本楽器	800			売却値 45,000円
120		1959 (7.10)	1	チエロ	丸一商店				

通番号	頁	年月日	点数	品名	買い入先	買入価格	部料	建物	備考(黒字)	備考(赤字での記入分)
121			1	チエロ弓	丸一商店	6500(合)	大学音楽			
122	10	1960 (8.04)	6	日簪製 フルート ケース付	日本楽器	67200				
123			1	日簪ボエム式B.6 (木製) クラリネット ケース付	日本楽器	15200				
124			1	ブリマ フルート ケース付	日本楽器	15045				
125		1960 (8.22)	1組	コロンビア デラックス Hi-Fi ステレオグラフオーディオバス (中古品)	日本楽器	110000	家庭会大学部会			
126		1960 (10.24)	1組	絨バス	丸一商店	36000	大学音楽	備品		
127		1960 (10.24)	1組	イタリーオルジ社製 オーポエ	丸一商店		大学音楽	備品		
128		1960 (10.24)		オーポエケース	丸一商店		大学音楽	備品		
129		1960 (10.24)		バスーン	丸一商店		大学音楽	備品		
130		1960 (10.24)		バスーン ケース	丸一商店		大学音楽	備品		
131		1960 (10.24)		シングル フレンチ ホルン	丸一商店		大学音楽	備品		
132		1960 (10.24)		シングル フレンチ ホルン ケース	丸一商店	20000(合)	大学音楽	備品		
133		1961 (10.31)	1	コントラバス 矢	十字屋	5000	大学音楽	備品		昭和46.4.20.下取り亮却
134	11	1962 (2.15)	1	GP Y G3 : No. 183809	日本楽器	365000				昭和39.4.25.日本楽器神戸店へ売却
135		1962 (4.30)	1	UP Y U3 : No. 187317	日本楽器	200000				昭和39.4.25.日本楽器神戸店へ売却
136		1962 (4.30)	1	UP Y U3 : No. 186833	日本楽器	200000				昭和39.4.25.日本楽器神戸店へ売却
137		1962 (4.30)	1	UP Y U3 : No. 186806	日本楽器	200000				昭和39.4.25.日本楽器神戸店へ売却
138		1962 (4.30)	1	UP Y U3 : No. 186850	日本楽器	200000				昭和39.4.25.日本楽器神戸店へ売却
139		1962 (4.30)	1	UP Y U3 : No. 186357	日本楽器	200000				昭和39.4.25.日本楽器神戸店へ売却
140		1962 (4.30)	1	UP Y U3 : No. 187333	日本楽器	200000				昭和39.4.25.日本楽器神戸店へ売却
141		1962 (4.30)	1	GP Y G3 : No. 104817 [1959年購入分]	日本楽器	365000				昭和37.2.15.日本楽器神戸店へ売却 300,000円
142		1962 (4.30)	1	UP Y U3 : No. 106427 [1959年購入分]	日本楽器	200000				昭和37.2.15.日本楽器神戸店へ売却 185,000円
143		1962 (4.30)	1	UP Y U3 : No. 106804 [1959年購入分]	日本楽器	200000				昭和37.2.15.日本楽器神戸店へ売却 185,000円
144		1962 (4.30)	1	UP Y U3 : No. 107285 [1959年購入分]	日本楽器	200000				昭和37.2.15.日本楽器神戸店へ売却 185,000円
145	12	1962 (4.30)	1	UP Y U3 : No. 107286 [1959年購入分]	日本楽器	200000				昭和37.2.15.日本楽器神戸店へ売却 185,000円
146		1962 (4.30)	1	UP Y U3 : No. 107190 [1959年購入分]	日本楽器	200000				昭和37.2.15.日本楽器神戸店へ売却 185,000円
147		1962 (4.30)	1	UP Y U3 : No. 106801 [1959年購入分]	日本楽器	200000				昭和37.2.15.日本楽器神戸店へ売却 185,000円
148		1962 (4.25)	1	GP G3 : No. 187763	日本楽器	365000 (23,5850)				昭和46.04.20.下取り
149		1962 (4.25)	1	GP G3 : No. 104886 [1959年購入分]	日本楽器	365000	講堂備附			昭和37.3.14.日本楽器製造 KK 大阪支社へ売却 320,000円
150		1963 (9.21)	1	UP U3C	日本楽器	200000				昭和50.6.23. : No. 269512音楽学部で使用せず、管理不可能のため
151			1	コントラバス	日本楽器	150000				
152		1975 (6.23)	1	UP U3C : No. 265152 [? 年購入分]	日本楽器	200000				昭和46.04.20.下取り
153		1964 (4.23)	1	GP Y G3 : No. 328326	日本楽器	365000	24			
154		1964 (7.03)	1	モーレン ハウエル プロック フレーテ アルト	日本楽器	7200				昭和46.04.20.下取り
155			1	モーレン ハウエル プロック フレーテ ナー	日本楽器	11000				
156			1	GP Y G3 : No. 300037	日本楽器	365000	36			昭和46.04.20.下取り
157		1964 (4.25)	1	UP Y U3C : No. 317103	日本楽器	200000	7			昭和41.9.10.売却 日本楽器
158		1964 (4.25)	1	UP Y U3C : No. 317549	日本楽器	200000	9			同上
159		1964 (4.25)	1	UP Y U3C : No. 317383	日本楽器	200000	41			同上
160	13	1964 (4.25)	1	UP Y U3C : No. 314388	日本楽器	200000	42			同上

通じ番号	頁	年月日	点数	品名	買い入れ先	買入価格	部科	建物 室	備考(赤字での記入分)
161		1964 (4.25)	1	UP Y U3C : No. 314537	日本楽器	200000		43	同上
162		1964 (4.25)	1	UP Y U3C : No. 317094	日本楽器	200000		44	同上
163		1964 (4.25)	1	UP Y U3C : No. 317388	日本楽器	200000		45	同上
164		1964 (4.25)	1	UP Y U3C : No. 317126	日本楽器	200000		46	同上
165		1964 (4.25)	1	UP Y U3C : No. 317393	日本楽器	200000		47	同上
166		1964 (4.25)	1	UP Y U3C : No. 317415	日本楽器	200000		48	同上
167		1964 (4.25)	1	UP Y U3C : No. 316285	日本楽器	200000		49	同上
168		1964 (4.25)	1	UP Y U3C : No. 317847	日本楽器	200000		50	同上
169		1964 (4.25)	1	UP Y U3C : No. 317097	日本楽器	200000		51	同上
170		1964 (4.25)	1	UP Y : No. 66235 [1955年購入分]	山本氏～壳却	200000		7	
171		1964 (4.25)	1	UP Y : No. 66240 [1955年購入分]	日本楽器	200000		9	
172		1964 (4.25)	1	UP Y : No. 30015 [1969年購入分]	河野氏～壳却	500		41	
173		1964 (4.25)	1	UP Y : No. 35922 [1957年購入分]	阿部氏～壳却	200000		42	
174		1964 (4.25)	1	UP Y : No. 73598 [1966年購入分]	日本楽器	200000		43	
175		1964 (4.25)	1	UP Y : No. 66571 [1955年購入分]	日本楽器	200000		44	
176		1964 (4.25)	1	UP Y : No. 73066 (河合ピアノ) [1956年購入分]	日本楽器	200000		45	
177		1964 (4.25)	1	UP Y : No. 26794 [1958年購入分]	日本楽器	185000		46	
178		1964 (4.25)	1	UP Y : No. 186806 [1962年購入分]	日本楽器	200000		47	
179	14	1964 (4.25)	1	UP Y : No. 73606 [1956年購入分]	日本楽器	200000		48	
180		1964 (4.25)	1	UP Y : No. 186850 [1962年購入分]	日本楽器	200000		49	
181		1964 (4.25)	1	UP Y : No. 186357 [1962年購入分]	日本楽器	200000		50	
182		1964 (4.25)	1	UP Y : No. 187333 [1962年購入分]	日本楽器	200000		51	
183		1964 (4.25)	1	UP Y : No. 187317 [1962年購入分]	日本楽器	200000		24	
184		1964 (4.25)	1	UP Y : No. 186833 [1962年購入分]	日本楽器	200000		33	
185		1	メック製バシリコーター ブロックフレーテ(バス)管楽器			32000			
186		1964 (10.29)	1	P、壳却另落未落に付き		1000		49	
187		1 P、同上				1000		51	
188		1 P三木、同上				200		37	
189		1 P、同上				300		7	
190		1 P三木、同上				700		6	
191		1 CP、同上				1000		2	
192	1966 (4.30)	1 ヴィオラ		(資) 山本		27000			
193		1 ヴィオラ		(資) 山本		55000			
194		2 ヴィオラ 句		(資) 山本		13000			
195		2 ヴィオラ ケース		(資) 山本		5600			
196		2 ヴィオラ カバー		(資) 山本		2400			
197	15	1966 (6.30)	1 テープレコーダー			66500			
198		1966 (9.10)	1 UP Y U3E : No. 483325	日本楽器	220000		50		日本樂器？？に壳却
199		1966 (9.10)	1 UP Y U3E : No. 483311	日本楽器	220000		7		同上
200		1966 (9.10)	1 UP Y U3E : No. 501991	日本楽器	220000		47		同上

通番号	頁	年月日	点数	品名	買い入れ先	買入価格	部料	建物	塗	備考(赤字での記入分)
201	1966 (9.10)	1	UP Y U3E : No.501615	日本楽器	220000	12				同上
202	1966 (9.10)	1	UP Y U3E : No.512159	日本楽器	220000	43				同上
203	1966 (9.10)	1	UP Y U3E : No.512426	日本楽器	220000	48				同上
204	1966 (9.10)	1	UP Y U3E : No.512305	日本楽器	220000	42				同上
205	1966 (9.10)	1	UP Y U3E : No.512267	日本楽器	220000	41				同上
206	1966 (9.10)	1	UP Y U3E : No.512439	日本楽器	220000	46				同上
207	1966 (9.10)	1	UP Y U3E : No.512298	日本楽器	220000	51				同上
208	1966 (9.10)	1	UP Y U3E : No.512423	日本楽器	220000	44				同上
209	1966 (9.10)	1	UP Y U3E : No.512505	日本楽器	220000	45				同上
210	1966 (9.10)	1	UP Y U3E : No.512502	日本楽器	220000	49				同上
211	1966 (9.10)	1	UP Y U3C : No.317103 [1964年購入分]	日本楽器	200000	7				
212	1966 (9.10)	1	UP Y U3C : No.317549 [1964年購入分]	日本楽器	200000	12				
213	1966 (9.10)	1	UP Y U3C : No.317383 [1964年購入分]	日本楽器	200000	41				
214	1966 (9.10)	1	UP Y U3C : No.314388 [1964年購入分]	日本楽器	200000	42				
215	1966 (9.10)	1	UP Y U3C : No.314537 [1964年購入分]	日本楽器	200000	43				
216	1966 (9.10)	1	UP Y U3C : No.317094 [1964年購入分]	日本楽器	200000	44				
217	1966 (9.10)	1	UP Y U3C : No.317388 [1964年購入分]	日本楽器	200000	45				
218	1966 (9.10)	1	UP Y U3C : No.317126 [1964年購入分]	日本楽器	200000	46				
219	1966 (9.10)	1	UP Y U3C : No.317383 [1964年購入分]	日本楽器	200000	47				
220	1966 (9.10)	1	UP Y U3C : No.317415 [1964年購入分]	日本楽器	200000	48				
221	1966 (9.10)	1	UP Y U3C : No.316285 [1964年購入分]	日本楽器	200000	49				
222	1966 (9.10)	1	UP Y U3C : No.317547 [1964年購入分]	日本楽器	200000	50				
223	1966 (9.10)	1	UP Y U3C : No.317937 [1964年購入分]	日本楽器	200000	51				
224	1	テープレコーダー		日豊 KK	42400					
225	1967 (6.19)	1	GPS コンサートグランド : No.289098	音楽部学生会贈品	135000					
226		1	ヴィオラ弓	山本	10000					
227		2	チェロ弓	山本	32000					
228	1967 (10.31)	2	IP Y U1 E	日本楽器	293400					幼稚園教諭養成課程
229		1	コントラバス弓		25000					
230	1968 (1.20)	1	ボルダティーフ・オルガン	G.F.Kressel	252000					
231	1968 (1.31)	1組	打楽器 ティンバニー	日本楽器	300000					
232	1968 (3.27)	1	GP Y G3		365000	17				
233	1968 (3.29)	1	スネアードラム スタンド バチ Y		24120					
234	17 1968 (2.29)	1	バイオニアスティレオ		80000					
235	1968 (7.02)	1	コロンビア ミヤカワ マリンバ		51000					
236	1968 (7.21)	1	GPS : No.169444		700000					
237	1968 (9.30)	1	UP Y U3E 練習用 : No.753733	日本楽器	210000	41				日本楽器へ売却
238	1968 (9.30)	1	UP Y U3E 練習用 : No.753712	日本楽器	210000	42				同上
239	1968 (9.30)	1	UP Y U3E 練習用 : No.753272	日本楽器	210000	43				同上
240	1968 (9.30)	1	UP Y U3E 練習用 : No.753699	日本楽器	210000	44				(括弧)

通し番号	頁	年月日	点数	品名	買入れ先	買入価格	部科	建物 室	備考 (黒字)	備考 (赤字での記入分)
241	1968 (9.30)	1	UP Y U3E 練習用 : No. 753734	日本楽器		210000		45	光沢	
242	1968 (9.30)	1	UP Y U3E 練習用 : No. 753434	日本楽器		210000		46	同上	
243	1968 (9.30)	1	UP Y U3E 練習用 : No. 753278	日本楽器		210000		47	同上	
244	1968 (9.30)	1	UP Y U3E 練習用 : No. 753052	日本楽器		210000		48	同上	
245	1968 (9.30)	1	UP Y U3E 練習用 : No. 753949	日本楽器		210000		49	同上	
246	1968 (9.30)	1	UP Y U3E 練習用 : No. 754044	日本楽器		210000		50	同上	
247	1968 (9.30)	1	UP Y U3E 練習用 : No. 754158	日本楽器		210000		51	(摘要)	
248	1968 (9.30)	1	UP Y U3E 練習用 : No. 753758	日本楽器		210000		12	光沢	
249	1968 (9.30)	1	UP Y U3E 練習用 : No. 753403	日本楽器		210000		13	同上	
250	1968 (9.30)	1	UP U3E 練習用 : No. 512159 [1966年購入分]	日本楽器		220000			日本楽器神戸店へ売却下取り分	
251	1968 (9.30)	1	UP U3E 練習用 : No. 512267 [1966年購入分]	日本楽器		220000			同上	
252	1968 (9.30)	1	UP U3E 練習用 : No. 512423 [1966年購入分]	日本楽器		220000			同上	
253	18 1968 (9.30)	1	UP U3E 練習用 : No. 512426 [1966年購入分]	日本楽器		220000			日本楽器 KK 充却	
254	1968 (9.30)	1	UP U3E 練習用 : No. 512439 [1966年購入分]	日本楽器		220000			同上	
255	1968 (9.30)	1	UP U3E 練習用 : No. 512505 [1966年購入分]	日本楽器		220000			同上	
256	1968 (9.30)	1	UP U3E 練習用 : No. 512305 [1966年購入分]	日本楽器		220000			同上	
257	1968 (9.30)	1	UP U3E 練習用 : No. 512298 [1966年購入分]	日本楽器		220000			同上	
258	1968 (9.30)	1	UP U3E 練習用 : No. 512502 [1966年購入分]	日本楽器		220000			同上	
259	1968 (9.30)	1	UP U3E 練習用 : No. 483525 [1966年購入分]	日本楽器		220000			同上	
260	1968 (9.30)	1	UP U3E 練習用 : No. 483811 [1966年購入分]	日本楽器		220000			同上	
261	1968 (9.30)	1	UP U3E 練習用 : No. 501991 [1966年購入分]	日本楽器		220000			同上	
262	1968 (9.30)	1	UP U3E 練習用 : No. 501615 [1966年購入分]	日本楽器		220000			同上	
263	1969 (3.26)	1	FM チューナー	私立大学教育研究費補助金による備品費		88000				
264		1	ディスクレーヤー	私立大学教育研究費補助金による備品費		78000				
265		2	テーブレコーダー	私立大学教育研究費補助金による備品費		198000				
266		3	アンプ	私立大学教育研究費補助金による備品費		297000				
267		2	マイクロオノ	私立大学教育研究費補助金による備品費		190000				
268		2	マイクスタンド	私立大学教育研究費補助金による備品費		150000				
269		2	モニースピーカー ダイアトーン型	私立大学教育研究費補助金による備品費		20000				
270		24	ベッド [ヘッド] セット	私立大学教育研究費補助金による備品費		124800				
271	19	12	チャンネルボックス	私立大学教育研究費補助金による備品費		72000				
272		4	デスク	私立大学教育研究費補助金による備品費		120000				
273		12	机 椅子 ブース用2人分	私立大学教育研究費補助金による備品費		211200				
274		1式	音楽教室器具設備工事費	日農 KK		235800				
275		2	ステージ用スピーカー			126000				
276		1	コントロールーム マイクロフォン設置			6960				
277		2	リスニングルーム テープデッキ設置			89600				
278		1	リスニングルーム ディスクプレーヤー設置			29800				
279	1969(12.19)	3	UP K KU-3 : No. 354054, 354752, 357023			438000		12, 13, 14	昭和46.11.30. 下取り買替	
280	1970 (2.28)	1	GP K GP600			266000				

通し番号	頁	年月日	点数	品名	買い入先	買入価格	部科	建物 室	備考 (黒字)	備考 (赤字での記入分)
281	1970 (3.20)	1	ザイオラ		私立大学教育研究費補助金による機器費	49900				
282		1	ザイオラ弓		私立大学教育研究費補助金による機器費	45000				
283	1970 (6.20)	1	UF YUIE : No.1011607	日本楽器		220000			41	
284	1970 (6.20)	1	UF YUIE : No.1011898	日本楽器		220000			42	
285	1970 (6.20)	1	UF YUIE : No.1011921	日本楽器		220000			43	
286	1970 (6.20)	1	UF YUIE : No.1011183	日本楽器		220000			44	
287	1970 (6.20)	1	UF YUIE : No.1011967	日本楽器		220000			45	
288	20 1970 (6.20)	1	UF YUIE : No.1012501	日本楽器		220000			46	
289	1970 (6.20)	1	UF YUIE : No.1011471	日本楽器		220000			47	
290	1970 (6.20)	1	UF YUIE : No.1012017	日本楽器		220000			48	
291	1970 (6.20)	1	UF YUIE : No.1002415	日本楽器		220000			49	
292	1970 (6.20)	1	UF YUIE : No.1011962	日本楽器		220000			50	
293	1970 (6.20)	1	UF YUIE : No.1011242	日本楽器		220000			51	
294	1970 (6.20)	1	UF YUIE : No.1011999	日本楽器		220000			9	
295	1970 (6.20)	1	UF YUIE : No.1011987	日本楽器		220000			7	
296	1970 (6.20)	1	UF Y : No.754158	日本楽器		150000			40	昭和46.11.30.下取り買替
297	1970 (6.20)	1	UF Y : No.753699	日本楽器		150000				昭和46.11.30.下取り買替
298	1970 (6.20)	1	UF Y : No.753758 [1968年購入分]	日本楽器		210000				買替のため引取
299	1970 (6.20)	1	UF Y : No.753403 [1968年購入分]	日本楽器		210000				同上
300	1970 (6.20)	1	UF Y : No.753733 [1968年購入分]	日本楽器		210000				同上
301	1970 (6.20)	1	UF Y : No.753712 [1968年購入分]	日本楽器		210000				同上
302	1970 (6.20)	1	UF Y : No.753727 [1968年購入分]	日本楽器		210000				同上
303	1970 (6.20)	1	UF Y : No.753734 [1968年購入分]	日本楽器		210000				同上
304	1970 (6.20)	1	UF Y : No.753434 [1968年購入分]	日本楽器		210000				同上
305	1970 (6.20)	1	UF Y : No.753378 [1968年購入分]	日本楽器		210000				同上
306	1970 (6.20)	1	UF Y : No.754052 [1968年購入分]	日本楽器		210000				同上
307	21 1970 (6.20)	1	UF Y : No.753949 [1968年購入分]	日本楽器		210000				同上
308	1970 (6.20)	1	UF Y : No.754044 [1968年購入分]	日本楽器		210000				同上
309	1970 (6.20)	1	UF Y : No.754158 [1968年購入分]	日本楽器		210000				搭載のもの
310	1970 (6.20)	1	UF Y : No.753699 [1968年購入分]	日本楽器		210000				同上
311	1式 ステレオ装置			アサヒステレオセンター		150000				
312	1970.07.31	1	コントラバス ループネーフィッシュ製			510000				
313		1式 音楽館ホール アンプ装置		アサヒステレオセンター		98000				
314	1971	1	電子式卓上計算機			115000				
315		1	トーコーブリスター			118000				
316		133	除却分			5735012				
317	1971 (4.20)	1	GP Y G3D : No.1108166	日本楽器		425000				
318	1971 (4.20)	1	GP Y G3D : No.1108327	日本楽器		425000				
319	1971 (4.20)	1	GP Y G3D : No.1108106	日本楽器		425000				
320	1971 (4.20)	1	GP Y G3D : No.1107948	日本楽器		425000				

通号	頁	年月日	点数	品名	買い入れ先	買入価格	部科	建物	室	備考 (黒字)	備考 (赤字での記入分)
321		1971 (4.20)	1	GP Y G3D : No. 1108436	日本楽器	425000					
322		1971 (4.20)	1	GP Y G3D : No. 1108334	日本楽器	425000					
323		1971 (4.20)	1	GP Y G3D : No. 1108110	日本楽器	425000					
324	22	1971 (4.20)	1	GP Y G3D : No. 1108002	日本楽器	425000					
325		1971 (4.20)	1	GP Y G3D : No. 1117855	日本楽器	535000					
326		1971 (4.20)	1	GP Y G3D : No. 1108225	日本楽器	535000					
327		1971 (4.20)	1	GP Y G3D : No. 1108116	日本楽器	535000					
328		1971 (4.20)	1	GP Y G3D : No. 1108338	日本楽器	535000					
329		1971 (4.20)	1	GP Y G3D : No. 1108009	日本楽器	535000					
330		1971 (4.20)	1	GP Y C3 : No. 954771	日本楽器	413100				34	
331		1971 (4.20)	1	GP Y C3 : No. 84535 [1957年購入分]	日本楽器	(1971. 8. 31. 除却分)					
332		1971 (4.20)	1	GP Y C25 : No. 53390 [1954年購入分]	日本楽器	(1971. 8. 31. 除却分)					
333		1971 (4.20)	1	GP Y C3 : No. 84560 [1957年購入分]	日本楽器	(1971. 8. 31. 除却分)					
334		1971 (4.20)	1	GP Y C3 : No. 328326 [1964年購入分]	日本楽器	365000					
335		1971 (4.20)	1	GP Y C3 : No. 106198 [1959年購入分]	日本楽器	(1971. 8. 31. 除却分)					
336		1971 (4.20)	1	GP Y C3 : No. 183809 [1962年購入分]	日本楽器	365000					
337		1971 (4.20)	1	GP Y C3 : No. 106191 [1959年購入分]	日本楽器	(1971. 8. 31. 除却分)					
338		1971 (4.20)	1	GP Y C2 : No. 72688 [1956年購入分]	日本楽器	(1971. 8. 31. 除却分)					
339		1971 (4.20)	1	GP Y C3 : No. 97971 [1958年購入分]	日本楽器	(1971. 8. 31. 除却分)					
340		1971 (4.20)	1	GP Y C3 : No. 187763 [1962年購入分]	日本楽器	365000					
341		1971 (4.20)	1	GP Y C3 : No. 106169 [1959年購入分]	日本楽器	(1971. 8. 31. 除却分)					
342		1971 (4.20)	1	GP Y C3 : No. 300037 [1964年購入分]	日本楽器	365000					
343	23	1971 (4.20)	1	GP Y C3 : No. 106214 [1959年購入分]	日本楽器	(1971. 8. 31. 除却分)					
344		1971 (4.30)	1	打楽器 マリンバ	日本楽器	300000					
345		1971 (5.31)	1	ソニーテーブレコーダー	ソニック KK	70000					
346			1	トーシャ Fax	鈴木タイプライター	225000					
347			1	カード容器	ジャパンタイプライター	70000					
348		1971 (1.30)	1	UP K KU-5B : No. 473749	河合楽器	238000					
349		1971 (1.30)	1	UP K KU-5B : No. 459233	河合楽器	238000					
350		1971 (1.30)	1	UP K KU-5B : No. 459004	河合楽器	238000					
351		1971 (1.30)	1	UP K KU-3# : No. 476827	河合楽器	263000					
352		1971 (1.30)	1	UP K KU-5B : No. 476909	河合楽器	263000					
353		1971 (1.30)	1	UP K KU-3# : No. 354954 [1969年購入分]	河合楽器	146000					
354		1971 (1.30)	1	UP K KU-3# : No. 354752 [1969年購入分]	河合楽器	146000					
355		1971 (1.30)	1	UP K KU-3# : No. 357023 [1969年購入分]	河合楽器	146000					
356		1971 (1.30)	1	UP Y U-3E : No. 754158 [1988年購入分]	河合楽器	150000					
357		1971 (1.30)	1	UP Y U-3E : No. 753699 [1988年購入分]	河合楽器	150000					
358			1	電子式複写機	鈴木タイプライター	245000					
359		1972	1	ソニーテーブレコーダー	三木楽器	30000					
360			1	和文タイプライター	鈴木タイプライター	99000					

表2) ピアノの購入・売却および保有台数(1948~1971年)

年	A) ピアノ購入			B) ピアノ売却(括弧内は購入年)			C) ピアノ保有台数			D) 備考
	グランド	アップライト	計	グランド	アップライト	計	グランド	アップライト	計	
1939							7	18	25	1939年当時
1949	0	10(寄贈)	10	0	3(1915/32/34?)	3	7	25	32	4月 大学音楽部開設
1950	0	0	0	0	0	0	7	25	32	
1951	0	0	0	0	0	0	7	25	32	
1952	0	0	0	0	0	0	7	25	32	4月 大学音楽部開設
1953	0	0	0	0	0	0	7	25	32	
1954	1	0	1(1937)		0	1	7	25	32	
1955	0	3	3	0	4(1909/34/36/49)	4	7	24	31	
1956	1	3	4	0	2(1937)	2	8	25	33	
1957	2	1	3(1919)	4(1924/49)		5	9	22	31	
1958	1	1	2	0	2(1949)	2	10	21	31	
1959	6	6	12	0	8(1924/26/34/37/49)	8	16	19	35	
1960	0	0	0	0	0	0	16	19	35	
1961	0	0	0	0	0	0	16	19	35	
1962	2	6	8(1959)	6(1959)		8	16	19	35	
1963	0	1	1	0	0	0	16	20	36	
1964	2	13	15	0	15(1909/55~62)	15	18	18	36	
1965	0	0	0	0	0	0	18	18	36	
1966	0	13	13	0	13(1964)	13	18	18	36	
1967	1	1	2	0	0	0	19	19	38	
1968	2	13	15	0	13(1966)	13	21	19	40	
1969	0	1	1	0	0	0	21	20	41	
1970	1	15	16	0	13(1968)	13	22	22	44	
1971	14	5	19	13(1954~64)	5(1968/69)	5	23	22	45	

表3) 1948年の保有楽器一覧 (大学音楽部設置申請書による)

名称	点数	備考	表1の該当楽器：通し番号(購入年)	不明な台数
(-) 楽器				
山葉グランドピアノ	1	No. 1 (1934)		0
カラードアンドカラード グランドピアノ	1	No. 3 (1919)		0
三木グランドピアノ	1	No. 12 (1937)		0
スタンウェイ グランドピアノ	6	No. 17 (1923), No. 18 (1925), No. 21 (1925), No. 24 (1928)		2
三木ピアノ	3	堅型 No. 8 (1939), No. 22 (1934), No. 26 (1909)		0
キンボールピアノ	1	同上 No. 13 (1937)		0
アウグストフォイスターピアノ	1	同上 No. 19 (1934)		0
ヒロタピアノ	1	同上 No. 38 (1936)		0
山葉ピアノ	2	同上 No. 27 (1909)		1
オットピアノ	2	同上 No. 28 (1915)		1
ラハールピアノ	1	同上 No. 29 (1909) ?		0
チシンメルマンピアノ	1	同上 No. 31 (1939以前)		0
モルゲンシュタインピアノ	1	同上 No. 33 (1936)		0
ロバートザイデルピアノ	1	同上 No. 34 (1926)		0
ステックピアノ	2	同上 No. 25 (1937), No. 35 (1924)		0
ウイルハーピアノ	1	同上 No. 37 (1924)		0
ミッシナーピアノ	2	同上 No. 10 (1939以前)		1
ハモンドオルガン	1			1
ホールドルオルガン	[1]	No. 14 (1939以前)		0
メーンソンオルガン	2	No. 2 (1909), No. 30 (1939以前)		0
トイ シンフォニイ	1組	No. 4 (1931)		0
琴	1	No. 5 (1903)		0

## 注

- 1 『音楽の友』1958年4月号（東京、音楽之友社）、第38頁。
- 2 秋山（旧姓塚本）保子。M65回生。1950年から本学音楽学部嘱託講師、1955年から助手、1957年から講師、1965～1969年助教授。
- 3 経理課のご理解とご協力に感謝申し上げる。特にこの調査を許可くださった篠原敏夫経理部長、山本隆道経理課長、また2004年度の本件ご担当の吉永真理子課長補佐、2005年度以降ご担当の中西政明課長補佐には大変お世話になったことを特記する。
- 4 この気の遠くなるような作業を本学大学院修了生の小林春菜、松川峰子、西脇恭子の三氏が根気強く手伝ってくれた。特に施設課建物下の地下倉庫に保管されている帳簿類の調査に関しては、冬場の寒さの中、並々ならぬ苦労をかけた。彼女たちの協力がなければ、この調査を実行することはできなかつた。ここに記して、心から感謝する。
- 5 原智恵子の本学教授就任（1957年4月1日）についてはさまざまな記録が残されているが、退任について特に言及した史料は現在のところ見出されていない。しかし1960年度まで教員一覧に記載されていた名前が、1961年度の教員一覧には記載されていないことから、1960年度末までに退職の手続きが取られたものと推測される。
- 6 タイトルのつけられていない古い革装丁の帳簿類については、稿を改めて報告するつもりである。
- 7 「備品台帳（1）」はコクヨのカーキ色のファイルで、縦27.5cm、横22.5cm、厚み3.5cm。
- 8 「備品台帳（2）」はリヒトのカーキ色のファイル（Licht, No. 113, 26WH）で縦27.0cm、横22.5cm、厚み4.0cm。
- 9 デフォレスト先生寄贈の鈴コレクション12点などを含む。
- 10 ほとんどがレコード類で、他にテープレコーダーなどを含む。
- 11 上記の「古い帳簿（学校会計基準制定以前）より抜粋、昭和60年11月1日調査」は「備品台帳（2）」からめぼしいものを書き抜いたものと考えられる。
- 12 1952年の寄贈ピアノ（大原満永記念）は院長公舎に移されたこともあり、除外する。
- 13 この設計図の存在を教示し、即座に見せて下さった総務一課の児玉修課長補佐にお礼申し上げる。
- 14 1951（昭和26）年10月10日申請、1952（昭和27）年2月20日認可の「大学音楽学部申請書」に含まれる「第四、校舎等建物」の「第二表、音楽館」の記載による。
- 15 1949（昭和24）年2月21日付の文部大臣高瀬莊太郎名による認可通知書（校学149号）の記載による。
- 16 ちなみに東京音楽学校（今の東京芸術大学）の設置は1887（明治20）年、同学校の奏楽堂の落成は1890（明治23）年である。
- 17 この件については、津上智実「原智恵子と神戸女学院」『神戸女学院大学論集』第52巻第1号（2005年7月）、51～69頁を参照。
- 18 理事会議事録閲覧の便宜を図って下さった総務課の皆様にお礼申し上げる。
- 19 かつて庶務課長時代にこれらの会議録を整備し、今回、閲覧の便宜を図って下さった高畠和光音楽学部事務長にお礼を申し上げる。

本論は神戸女学院大学研究所2005年度研究助成（研究課題名「初期神戸女学院の音楽教育」）によって支えられている。ここに記して謝意を表する。

（原稿受理 2006年7月14日）